**第3回 演習：数式の挿入・編集**

学籍番号：

氏名：

提出日：

# 提出情報

● 提出先：Moodle > 第3回 > 課題「第3回 演習（数式の挿入・編集）」

● 提出ファイル名：**学籍番号\_氏名\_03\_Equation.docx**

**例）**20A3001\_山田太郎\_03\_Equation.docx

# クイックチュートリアル（先に確認）

1) 数式の挿入：挿入 → 数式（推奨）／ショートカット：Alt + =

2) 分数・平方根など：数式ツール（デザイン）から選択

3) 行内と独立表示：行内＝本文の中、独立表示＝中央に大きく表示

4) 行形式／2次元形式

# 作業チェックリスト

□ 行内の数式を1つ以上挿入した

□ 独立表示の数式を2つ以上挿入した

□ 分数・指数・平方根のいずれかを使った

□ ギリシャ文字（例：π）や数式記号（±, ≤, ≥など）を1つ以上使った

□ 体裁（前後の余白・中央揃えなど）を整えた

## 演習0：行内式の練習（小課題）

下の文の【ここに行内式】の位置に、文章にあった式を，行内の数式として入力してください。

1. 中心が原点で半径が の円の方程式（基本形）は、【ここに行内式】 で表されます。
2. 半径が の円の面積 は【ここに行内式】で表されます。
3. 距離 を時間 で移動したときの平均速度 は【ここに行内式】です。
4. 税抜価格 、税率 のとき、税込価格 は【ここに行内式】で求められます。

## 演習1：指数（独立表示）

次の式を“独立表示”で中央にきれいに配置してください。

式：

|  |
| --- |
| ここに数式（独立表示）を挿入 |

## 演習2：分数と平方根（二次方程式の解）

次の式を“独立表示”で入力してください（分数、平方根、±、指数を使用）。

式： 

|  |
| --- |
| ここに数式（独立表示）を挿入 |

## 演習3：総和記号

次の式を“独立表示”で入力してください（総和の下限・上限、分数を使用）。

式：

|  |
| --- |
| ここに数式（独立表示）を挿入 |

## 追加課題1：積分

次の式を“独立表示”で入力してください（総和の下限・上限、分数を使用）。

式：

|  |
| --- |
| ここに数式（独立表示）を挿入 |

## 追加課題2：極限

次の式を“独立表示”で入力してください（総和の下限・上限、分数を使用）。

式：

|  |
| --- |
| ここに数式（独立表示）を挿入 |

# 仕上げチェックと提出

□ 行内式と独立表示を使い分けた

□ 分数・平方根・指数が正しく表示されている（線形表示のままになっていない）

□ 前後の余白を調整し、数式が中央にきれいに配置されている

□ ファイル名が規則どおり（学籍番号\_氏名\_03\_Equation.docx）